

13. イラン

13.1 イランの基本情報

13.1.1 廃棄物処理・3R関連情報

(1) 廃棄物処理・3R制度

1) 廃棄物処理・リサイクルに関する基本法

イランでは、2004年に廃棄物管理法（Waste Management Law）が制定された。

廃棄物は人間行動や発電施設から排出されるあらゆる下水を除く固形・液体・気体と定義され、一般廃棄物（Ordinary Wastes）・医療廃棄物（Medical (Health Care) wastes）・特殊[有毒・病原・爆発・可燃・腐食性]廃棄物（Special wastes）・農業廃棄物（Agricultural wastes）・工業廃棄物（Industrial Wastes）の5つに分類される（同法第2条）。

廃棄物管理は地方自治体（Municipalities and rural government bodies）が責任を有し、廃棄物の分別・収集・撤廃は個人もしくは業者（firms）に委任することができる（同法第7条）。また同法の整備により、2005年以降、地方自治体に廃棄物管理機構（Waste Management Organization）が組織化された。

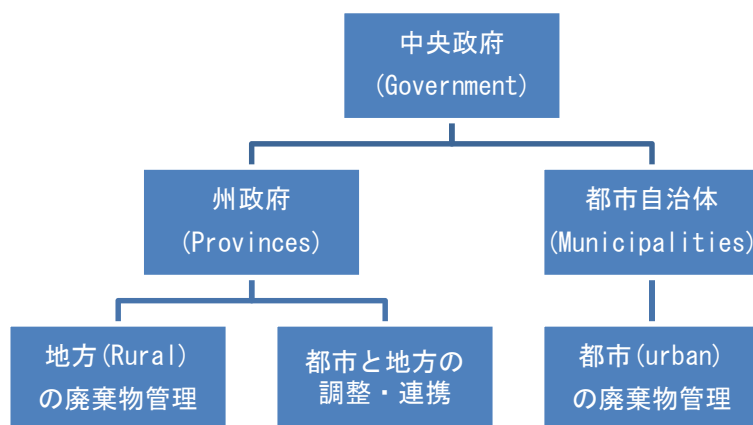


図 1 イランにおける廃棄物管理体制

出典：吉田充夫「イランの一般廃棄物管理事業の近代化に向けた動向と課題—特に ODA・民間連携の今後の課題について—」2014年9月17日を参考に作成

廃棄物の中でも、医療廃棄物と特殊廃棄物に関する取り扱いについては厳しく定められている（同法第13～15条）。同法に違反した際は、50万～1億イラン・リアル（約100万円～200万円）の罰金が科せられる（同法16条）。この罰金は国家予算に加えられ、廃棄物に関する汚染除去や啓発活動、施設提供に用いられるとされている（同法21条）。

2) 個別リサイクル法

個別別リサイクル法については未制定である。

(2) 廃棄物処理・3Rに関する中央政府や地方自治体の行政機関、関係団体等に関する情報

1) 廃棄物・リサイクル関連の省庁

a. 内務省 (the Ministry of Interior)

内務省内にある都市地方行政機構 (Municipality and Rural Management Organization) は、一般廃棄物を処理する地方自治体を所轄する。また内務省は農業ジハード省と連携し、廃棄物処理場の場所を決定する。さらに、処理に関する施設や設備を提供する (廃棄物管理法第 12 条)。

出典：吉田充夫「イランの一般廃棄物管理事業の近代化に向けた動向と課題ー特に ODA・民間連携の今後の課題についてー」2014 年 9 月 17 日

b. 厚生医療教育省 (the Ministry of Health and Medical Education)

厚生医療教育省では、リサイクルされた材料に対して衛生基準を定めている (廃棄物管理法第 3 条)。

c. 農業ジハード省 (the Ministries of Agricultural Jihad)

農業ジハード省は、農業廃棄物を減らすために厚生医療教育省、内務省、鉱工業省と連携して村民や農業従事者に対して、情報や教育をすることが求められている (廃棄物管理法第 6 条補則)。

d. エネルギー省 (the Ministries of Energy)

エネルギー省では、ごみ焼却と発電をセットにし、経済的インセンティブとして約 15 円/kwh の公定買取価格が 2013 年に設定された (廃棄物管理法第 6 条補則)。

2) 業界団体や NGO 等

a. イラン・イスラム共和国放送 (Islamic Republic of Iran Broadcasting Organization)

イラン・イスラム共和国放送はイランの国営放送機関であり、廃棄物の適切な分別や収集、リサイクルについて広報することが推奨されている (廃棄物管理法第 6 条)。特に農業廃棄

物を減らすために、農業ジハード省、鉱工業省、内務省、厚生医療教育省と協力して、村民や農業生産者へ情報や教育を提供することが求められている（同法第 6 条補則）。

(3) 廃棄物の種類毎の発生量及びその総量並びにこれらの将来予測

<都市ごみ>

イランの都市の固形ごみは 2010 年、38,630t/日と報告されている（Islamic Republic of Iran Interior Ministry, 2015）。先述の通り、廃棄物は地方自治体で管理されているため、市ごとの報告が多い。

例えば、テヘラン（Tehran）市内の 1991 年から 2005 年まで、2000 年から 2012 年までの固形廃棄物量の推移をそれぞれ図 8-2、図 8-3 に示した。20 年で約 1.5 倍増加したことがわかる。特に 2000 年以降からの増加が大きく、一日一人当たりで換算すると 2005 年が 0.88kg/日/人に対し、2012 年が 1.1kg/日/人となった。また、テヘラン市より人口規模が 5 分の 1 であるマシュハド（Mashhad）市内の 2002 年から 2008 年までの固形廃棄物量の推移を示した（図 8-4）。テヘラン市内と同様の増加傾向が見られる。これらから国内全体で固形廃棄物は増加していると推測される。

固形廃棄物の内訳は 2005 年のテヘラン市のある廃棄物処理場を例に挙げると、97.9%が都市ごみ（Municipal Solid Waste）である。特に家庭ごみに着目すると、42.6%が食物残渣（Stale bread）である（図 8-5）。これは、中・低所得層の主食であるパンの製造法が悪く、保存に適さないため、すぐに食べられなくなってしまうからである。これらはリサイクル可能なものとして扱われ、たとえば食物残渣は家畜のえさになる。しかし近年パンの価格が急激に高騰したため、イラン国民がパンの過剰な購入を控え、食物残渣は減少傾向にある。リサイクル率は、2007 年時点で 8%（国内全体）であったが、2014 年は 22%と大きく上昇している（Islamic Republic of Iran Interior Ministry, 2015）。

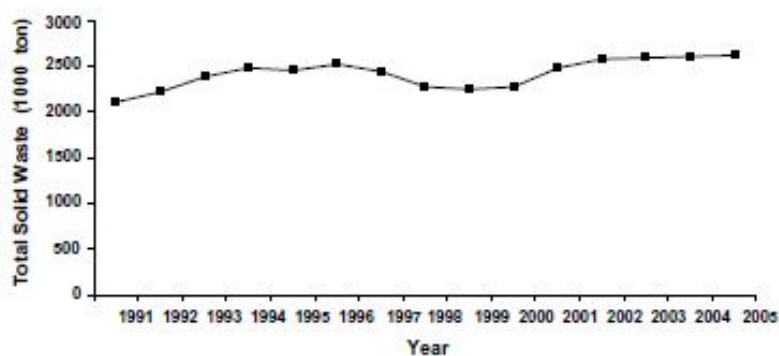


Fig. 1. Total solid waste generation in Tehran over a 15 year period (OWRC, 2006a).

図 2 テヘラン市内の都市ごみの排出量の推移（1991 年～2006 年）

出典：A.M.Damghani et al., 2007

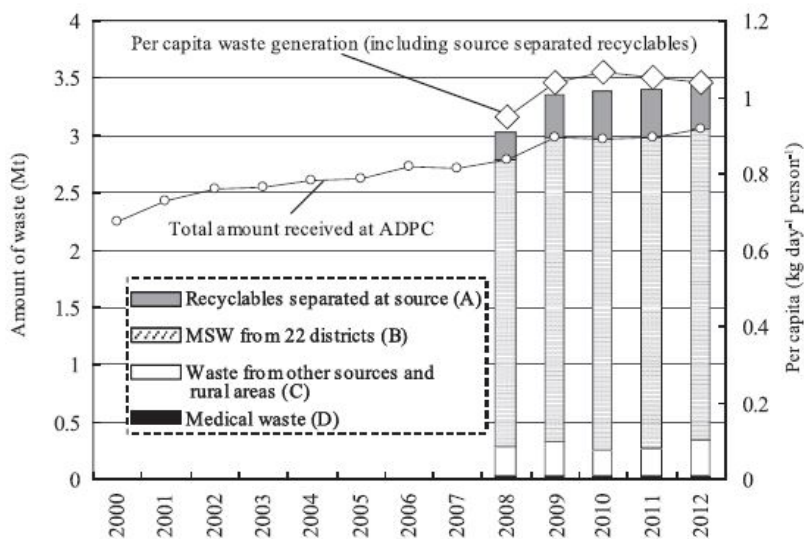


Figure 2. Waste generation from 2000–2012. The letters (A)–(D) in the explanatory notes indicate each waste generation point in Figure 1 and 1mt refers to 1Tg).

図 3 テヘラン市内の都市ごみの排出量の推移（2000年～2012年）

出典：Malmir and Tojo, 2016

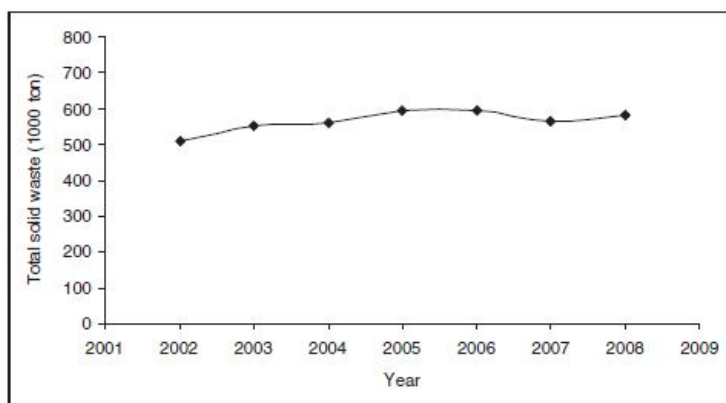


Figure 1. Total solid waste generation in Mashhad over a 7-year period.

図 4 マシュハド市内の都市ごみの排出量

出典：M. Farzadkia et al., 2012

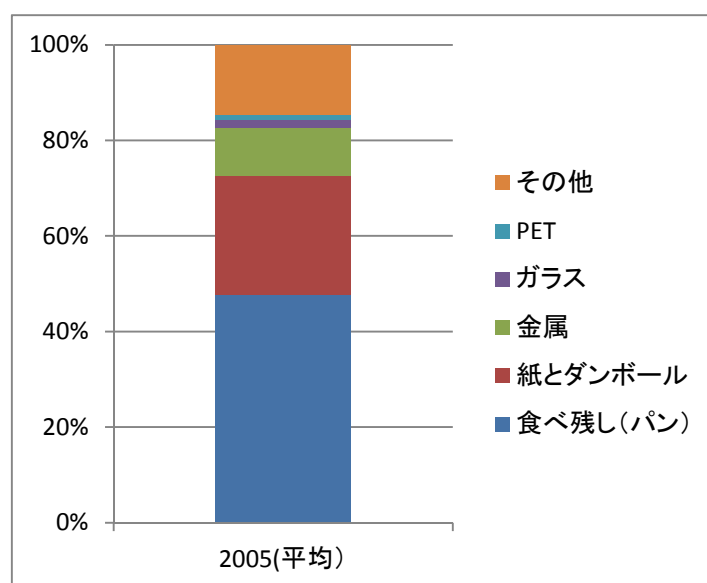


図 5 テヘラン市内の固形廃棄物の内訳

出典 : A.M.Damghani et al., 2007

<産業廃棄物>

イランの産業廃棄物に関するデータはほとんど得られなかった。先述の通り都市ごみが多いため、産業廃棄物である医療廃棄物、工業廃棄物、建設廃棄物 (Construction and demolition waste) が占める割合は小さい。

(4) 廃棄物に関する今後の計画

イラン内務省は 2015 年から 2020 年までの廃棄物管理 5 か年基本戦略 (Five-year national master plan in the municipal Waste Management) を作成している (表 1)。

表 1 廃棄物管理 5 か年基本戦略の具体例

	現状 (2015 年)	目標 (2020 年)
ごみの減量	-	-10%(2015 年比)
ごみの分別	7%	30%
機械化された収集 (Mechanized collection)	40%	60%
有機物のリサイクル	12%	80%
乾燥廃棄物のリサイクル	5%	25%
廃棄物埋立地の向上	7%	60%
エネルギー回収	1%以下	3%

出典 : 内務省資料

(5) 廃棄物処理・3Rに係るインフラ整備状況及びその将来予測

イランの都市ごみ発生量は 2008 年時点で、0.64kg/day/capita、総発生量は年間 10,370,798 トンとされており、このうち 6%が資源ごみとしてリサイクルされ、84%が埋立処分とされ、そして 10%がコンポスト化されている。

出典：Hasanvand M.S.,Nabizadeh Noudehi R.,Heydari Mohsen(2008) Municipal solid waste analysis in Iran. Iranian Journal of Health and Environment, 1(1):p.18-19.
(ペルシア語)

http://ijhe.tums.ac.ir/browse.php?a_id=182&sid=1&slc_lang=en

従来は、混合ごみをMBP(Mechanical Biological Pretreatment)によって機械選別した上で、その生分解性有機ごみによるコンポスト製造が主流を占めた。しかし、コンポストの品質が必ずしも十分ではなく、都市部を中心に、バイオガス化やごみ焼却発電が大きな注目を集めつつある。

出典：吉田充夫「イランの一般廃棄物管理事業の近代化に向けた動向と課題ー特に ODA・民間連携の今後の課題についてー」2014 年 9 月 17 日

なお、2015 年 12 月に三菱総合研究所が現地を訪問し、内務省 MRMO にヒアリングした結果によると、現在イランでは焼却炉を新たに 15 件建設する計画があるとのことである。

(6) 廃棄物処理・3Rに係る市場規模及びその将来予測

関連情報入手できず。

なお、2015 年 12 月に三菱総合研究所が現地を訪問した際には、内務省 MRMO やマシュハド市から、イランでは民間による廃棄物処理・3R 分野への投資を奨励しており、日本の企業にもぜひイランの廃棄物処理・3R 分野に投資をして欲しいとの声が聞かれた。

(7) 廃棄物処理・3Rに係る企業の状況（企業数、業態、売り上げ等）

ごみ焼却や発電施設の建設が民間主導で導入されている。テヘラン市、ラシュト(Rasht)市、サリ(Sari)市、ノシャー(Noshahr)市の 4 都市で、中国との技術連携によりごみ焼却施設建設が進行している。さらに 100 万人以上の都市でも建設予定である。

テヘラン市では焼却施設が建設されている。2011 年 6 月に契約された。中国の技術を採用しており、運営はイランの会社(TTS Engineering Group)が実施している。

テヘラン市の焼却施設

契約タイプ: Build-Operate-Transfer (BOT)
 場所: Tehran - Kahrizak
 顧客: Tehran Waste Management Organization
 プロジェクトの種類: 投資
 技術: 熱分解ガス化
 処理能力: 100 t/日×2 基のライン、炉は 1 基 200t/日
 発電能力: 3 MWh

<http://ttsgroup.ir/En/projects.aspx?id=10001>

また、JICA が技術協力を行ったマシュハド市では、最終処分場に隣接する建物において、紙のリサイクル、タイヤのリサイクル、プラスチックのリサイクルなどが民間企業主体で行われている。土地と建物はマシュハド市が企業に貸与し、事業は民間企業によって運営されている。民間と公共の出資比率は事業によって様々である。

紙のリサイクルは 8 時間シフトで、1 シフトあたり 10 トンの再生紙を製造しており、タイヤは、ワイヤーを抜いて破砕して、フロアマットを製造している。また、使用済みプラスチックはレジ袋へとリサイクルされている。プラスチックのリサイクルの設備は中国製の中古品が導入されている。

出典：三菱総合研究所 2015 年 12 月現地調査

(8) 廃棄物処理・3Rに係る人々の意識

廃棄物処理・3Rに係る人々の意識は、全国的にはまだ低いものの、JICA が技術協力を行ったマシュハド市では、3R に関する普及啓発のイベントなどが盛んに行われたり、学校などによる有価物回収取り組みが進められていて、人々の 3R に関する意識も高まっている。

〔出典〕三菱総合研究所 2015 年 12 月現地調査

(9) 廃棄物処理・3Rに関するビジネス慣習

関連情報入手できず。

(10) 日本の他省庁・関係団体の関連する活動

関連情報入手できず。

(11) 廃棄物関連産業育成計画

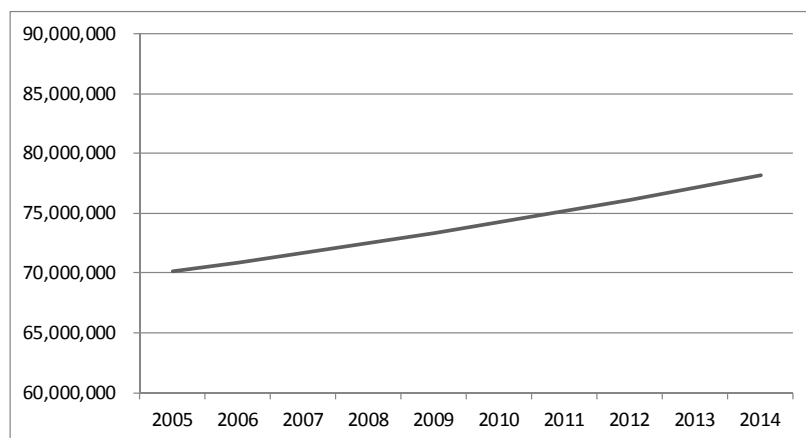
関連情報入手できず

(12) 廃棄物処理・3Rに関する情報源情報

- イラン内務省
ウェブサイト : <http://www.moi.ir/portal/home/> (ペルシャ語)
- イラン厚生医療教育省
ウェブサイト : <http://www.behdasht.gov.ir/> (ペルシャ語)
メールアドレス : <http://www.behdasht.gov.ir/?fkeyid=&siteid=1&pageid=189> より
[メール可能](#)
- イラン農業ジハード省
ウェブサイト : <http://www.maj.ir/Portal/Home/> (ペルシャ語)
メールアドレス :
<http://www.maj.ir/Portal/Home/Default.aspx?CategoryID=fe3dc254-02c9-4180-94c0-07fc216fc6d2> よりメール可能
- イランエネルギー省
ウェブサイト : <http://news.moe.gov.ir/> (ペルシャ語)
メールアドレス : <http://news.moe.gov.ir/TopNav/Contact-Us> よりメール可能
- イラン石油省
ウェブサイト : <http://www.mop.ir/Portal/Home/> (ペルシャ語)
メールアドレス : info@mop.ir
- イラン・イスラム共和国放送
ウェブサイト : <http://www.irib.ir/> (ペルシャ語)
- 在日イラン・イスラム共和国大使館
住所 : 〒106-0047 東京都港区南麻布 3 丁目 13-9
電話 : 03-3446-8011、03-3446-8015
FAX : 03-3446-9002
ウェブサイト : <http://www.jp.tokyo.mfa.ir/>
メールアドレス : iranemb.tyo@mfa.gov.ir

13. 1. 2 社会・経済の状況

(1) 人口の経年推移 (単位 : 人)

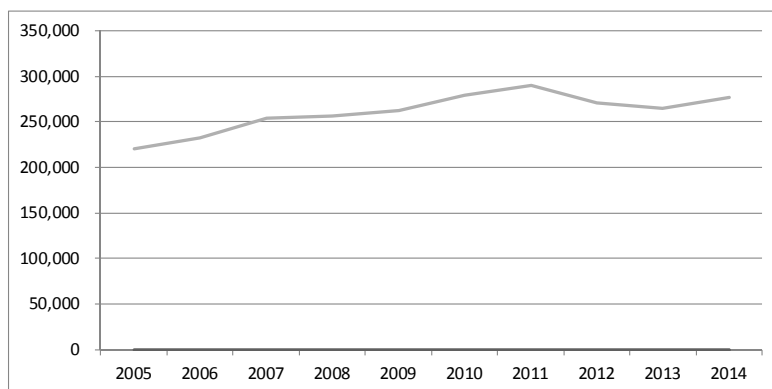


2005	70,122,115
2006	70,923,164
2007	71,720,859
2008	72,530,693
2009	73,370,982
2010	74,253,373
2011	75,184,322
2012	76,156,975
2013	77,152,445
2014	78,143,644

図 6 人口の推移

出典：世銀ウェブサイト <http://data.worldbank.org/indicator>
 (最終アクセス日：2016年3月23日) グラフはMRI作成。

(2) 国内総生産の経年推移 (単位 : 百万 US\$)



2005	219,845,971,945
2006	232,386,540,016
2007	253,571,285,938
2008	255,913,513,236
2009	261,837,170,503
2010	279,059,181,401
2011	289,523,036,976
2012	270,389,364,931
2013	265,220,669,275
2014	276,740,113,716

図 7 国内総生産の推移

出典：世銀ウェブサイト <http://data.worldbank.org/indicator>
 (最終アクセス日：2016年3月23日) グラフはMRI作成。

(3) 産業構造

イランは豊富な石油埋蔵量（世界第 5 位）と天然ガス埋蔵量（同 2 位）を誇る有数の産油国であるため、石油に依存した経済である。石油収入が原油市況に左右されることにより、その好不調により国内産業の景気に大きく影響を受ける構造にある。特に、原油市況が低迷した場合は貿易収支の悪化を招きやすく、外貨不足に直面する。

イランの主要産業は鉄鋼業、運輸・通信、金融など大部分が政府部門の傘下であり、国の経済活動の約 2 分の 1 が中央政府による管理経済である。政府は 2006 年に民営化計画を発表し、2015 年までには公的企業の 80% を民営化するとしたが、実施は進んでいない。

出典：ARC 国別情勢研究会『ARC レポート イラン 2010/11』

(4) 物流

イランは過去、中東における物流拠点として発展してきた。現在もその重要性は変わっていない。

イランでは国内に 10,233km の鉄道ネットワークが構築されている。これが 2025 年までに 25,000km に延長がされる予定である。

出典：中村志信『イラン政治経済情勢』JETRO イランインフラセミナー資料 2016 年 3 月 10 日

他方テヘラン市内は公共交通の整備がまだまだ不十分であり、深刻な交通渋滞が発生している。国際的には、中国、中央アジアからイランへ至る鉄道ルートなどの整備・活用も始まってきている。

(5) 商習慣

<労働法>

労働法は 12 章 203 条からなる。雇用契約、労働条件、職場の技術的安全および衛生、訓練および雇用、労働組織、団体交渉および協約、福利厚生、紛争解決機関、関連犯罪規定などを網羅している。本法は、すべての者に対する機会均等、労働の自由、社会保障に対する普遍的権利、ならびに国民すべてに勤労の機会を与える政府の義務を規定しているイラン憲法の枠組みの中で承認されている。労働法において、通常の法定労働時間は、1 日 8 時間、週 44 時間を上限とする旨規定されている。

出展：JETRO 「中東・北アフリカ諸国の労働法制度」2012.3

- ① 労働時間：1 日 8 時間、1 週 44 時間労働。土曜～水曜日、木曜日 4 時間。ただし、危険作業および地下での作業の場合は 1 日 6 時間、1 週 36 時間以内とする。
- ② 時間外勤務：時間内賃金の 40% 増、ただし 1 日 4 時間を超えての時間外労働禁止。
深夜労働（22 時～6 時）の割増額は時間内賃金の 35% 増
- ③ 週休日：週休日は金曜日。年次有給休暇日数は 1 か月。危険作業従事者は 5 週間（2

分割使用)。休日出勤の場合は通常勤務賃金の 40%増。

④ 出産休暇（女子）：産前 45 日、産後 45 日。ただし双生児の場合は前記日数に 14 日追加。

⑤ 特別有給休暇：結婚 3 日間、忌引き 3 日間

出典：ARC 国別情勢研究会『ARC レポート イラン 2010/11』

<労使紛争解決手続き>

政府、労働者、使用者の各代表からなる紛争解決委員会が審査のうえ裁定する。

出典：ARC 国別情勢研究会『ARC レポート イラン 2010/11』

<労働組合>

イラン政府が後援する労働組合には、イスラム労働評議会（ILCs）がある。ただし、ILCs は、労働省、企業、政府に忠誠を誓う一部の労働者代表からなる労働組合であり、労働者の権利に触れることはない。そして、イランでは ILCS 以外の独立した労働組合は非合法である。独立労働組合を結成しようとする活動家や組織は常に弾圧され、逮捕、投獄されてきた。しかし全国的に連携して闘う体制を形成しようとしており、2014 年には独立労働組合 7 組が独立労働組合の承認、賃上げ、弾圧反対、ストライキ権の承認などの要求を掲げた共同声明をだしている。

出典：月刊「国際労働運動」p.48,2015/2/1, アムステイ・インターナショナル日本「イランにおける 2009 年メーデーと投獄された労働組合活動家」

(6) 生活習慣

<言語>

ペルシャ語

出典：JETRO ウェブサイト（イラン 概況）

https://www.jetro.go.jp/world/middle_east/ir/basic_01.html

<宗教>

イスラム教（98%、そのうち 90%がシーア派）

出典：JETRO ウェブサイト（イラン 概況）

https://www.jetro.go.jp/world/middle_east/ir/basic_01.html

<人種・民族>

ペルシャ人（特にアゼリ系トルコ人、クルド人、アラブ人など）

出典：外務省ウェブサイト（イラン 基礎データ）

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/iran/data.html>

<祝祭日>

1 月 5 日（火）	3 代イマーム（フセイン）殉教 40 日目（アルバイーン）
2 月 2 日（火）	預言者ムハンマド昇天日・2 代イマーム（ハッサン）殉教日

2月4日(木)	8代イマーム(アリ・アッリダー) 殉教日
2月11日(木)	イスラム革命記念日*
3月2日(火)	預言者ムハンマド生誕日 6代イマーム(ジャアファル・アッサーディク) 生誕日
3月20日(土)	石油国有化記念日*
3月21日(日)～ 24日(水)	イラン新年(ノールーズ)
4月1日(木)	イスラム共和国建国記念日*
4月2日(金)	新年13日目
5月17日(月)	ファーティマ(預言者の娘) 殉教日
6月4日(金)	ホメイニ師命日*
6月5日(土)	国民蜂起の日*
6月26日(土)	初代イマーム(アリ) 生誕日
7月10日(土)	預言者ムハンマド復活日
7月27日(木)	12代イマーム(ムハンマド・アルムンタザル) 生誕日
9月1日(水)	初代イマーム(アリ) 殉教日
9月10日(金)	断食明け祭(イード・アル・フィトル)
10月4日(月)	6代イマーム(ジャアファル・アッサーディク) 殉教日
11月17日(火)	犠牲祭(イード・アル・アドハ)
12月15日(水)	3代イマーム(フセイン) 受難日(タースーア)
12月16日(木)	3代イマーム殉教日(アシュューラ)

注 シーア派のイマーム殉教記念日が多く、イスラム以前のイラン独自の祝日も含まれる。

*印以外の祝日はイラン歴のため毎年変動する。

出典：ARC 国別情勢研究会『ARC レポート イラン 2010/11』

(7) 生活水準、平均年収

<月額賃金(テヘラン)>

[単位：米ドル]

ワーカー(一般工職)	223.59～365.73(月額)
エンジニア(中堅技術者)	754.60～1,101.60(月額)
中間管理職(課長クラス)	782.14～1,211.77(月額)
スタッフ(一般職)	NA
マネージャー(課長クラス)	NA
店舗スタッフ(アパレル)	272.02～339.11(月額)
店舗スタッフ(飲食)	260.79～339.11(月額)

[出典] JETRO 投資コスト比較 <http://www.jetro.go.jp/world/search/cost/> (最終アクセス日：2016年3月11日) 表は筆者作成。

<平均年収>

GNI per capita(atlas.) US\$ 7,120 (2013)

出典：世銀ウェブサイト <http://data.worldbank.org/indicator/NY.GNP.PCAP.CD> (最終アクセス日：2016年3月11日)

(8) 歴史（廃棄物、環境問題等に関わるもの）

イランの環境法規制は、1970年代の世界的な環境問題への関心の高まりを受けて進むようになってきた。憲法にも環境保護が盛り込まれており、環境を汚染するような経済活動は憲法によって禁じられている。

近年、イランの都市化が進む中で、様々な環境問題が生じるようになってきている。交通渋滞やガソリンの質が低いことから、テヘラン市等の大都市では深刻な大気汚染が発生している。PM_{2.5}、NO_x、SO_x ともにきわめて深刻な状況であり、モニタリングも十分でない（2015年12月三菱総合研究所による現地調査でも、テヘラン市中心部への乗り入れ制限が頻繁に行われていることを確認）

廃棄物処理問題も深刻化しており、特に、カスピ海沿岸地域では処分場が逼迫している。他方、イランの中央政府・自治体は、廃棄物焼却炉に対して強い関心を有しているが、資金不足で導入が困難な状況になっている。

その他、下水処理場の整備や石油・ガスに関わる省エネルギーの推進などが課題となっている。

(9) 廃棄物処理・3R事業を行う上での各種規制（環境規制、建築規制、物流規制）

<環境規制>

イラン憲法第45条～第50条に基づき、イラン政府は同国における環境保護に係る幅広い権限と義務を与えられている。憲法第45条ではイラン政府に対し、国家や公共の利益となると考えられる自然資源の保護・利用に係る法律・制度を承認する権限を与えており、憲法第50条では環境保護・保全は一般の義務であると同時に、公共の責務であると定めている。

イラン国内における実際的な基本法は、1974年6月に交付された「環境保護・開発法」であり、同法に基づき、環境庁および環境保護最高評議会は、下記の役割を担うことが明記されている。

- 生態系のバランスの維持
- 有害廃棄物・騒音の防止・管理
- 野生生物や海洋資源の監視・モニター
- 環境を保護・改善するための科学的な調査の実施
- 大気・水質・土壌汚染に対する効果的な対策の適用
- 環境意識向上のための教育

- 保護区内での狩猟行為に対する制限・罰則の策定

出典：三菱総合研究所「平成 23 年度海外の環境汚染・環境規制・環境産業の動向に関する調査報告書」平成 24 年 3 月

その他、大気汚染や水質汚染防止等、様々な環境規制が導入されている。

- 狩猟及び漁獲規制及び関連実施規制（1967 年）
野生生物の保護管理等に関する規制
- 環境保全・質の向上法及び関連規制(1974 年)
環境庁の設立及び役割の設定等
- 領海及び河川保護法
石油漏れ等からの水質汚染の防止
- 水の公平な配分法（1982 年）
水資源の公平な配分と水質汚染防止
- 大気汚染防止法（1995 年）
家庭、産業、自動車からの大気汚染の防止
- 騒音防止法の施行（1999 年）
都市の騒音の管理
- 危険物質の輸送に関する規制（2001 年）
危険物質の輸送に関する義務の指定
- 廃棄物管理法（2004 年）
- アスベスト禁止法(2011 年)
産業におけるアスベストの利用禁止
- 環境アセスメント法（2011 年）
環境アセスメントの実施に関する暫定法

その他、以下のような法律が検討中である。

- 湿地保全・改善・管理法
ラムサール条約に対応する法律
- 土壌・天然資源法
天然資源や土壌を汚染する活動の規制
- 環境アセスメント法
暫定法の正式な法規制化
- クリーン大気法
- グリーン税法
汚染を排出する産業への課税

出典：UNEP のセミナーにおけるイラン政府出席者（Elahe Pour karimi）プレゼン資料（Environmental Rules and Policies in Iran、2015 年 10 月）

<http://www.unep.org/delc/Portals/119/documents/Iran-presentation.pdf> (2016 年 3 月 24 日アクセス)

13.2 イランの情報源情報

イランの情報源情報について、以下に示す。

	情報内容	情報源	媒体	URL・書籍名	備考
(1) 廃棄物処理・3R 関連情報	①廃棄物処理・3R 制度	Waste Management Law			
	①廃棄物処理・3R 制度	吉田充夫(JICA 国際協力専門員), イランの一般廃棄物管理事業の近代化に向けた動向と課題—特に ODA・民間連携の今後の課題について—	新聞・書籍	廃棄物資源循環学会第 25 回研究発表会, 2014.9.17	
	②廃棄物処理・3R に関する中央政府や地方自治体の行政機関、関係団体等に関する情報	Waste Management Law			
	③廃棄物の種類毎の発生量及びその総量並びにこれらの将来予測	Islamic Republic of Iran Interior Ministry, National Strategic Plan of Developing Waste to Energy and Incineration in Iran	その他	発表資料	
	都市ごみ発生量	A. M. Damghani et al., Municipal solid waste management in Tehran: Current practices, opportunities and challenges	新聞・書籍	Waste Management 28 (2008) 929-934	
	都市ごみ発生量	Malmir and Tojo, Municipal solid waste management in Tehran: Changes during the last 5 years	新聞・書籍	Waste Management & Research (2016) 1-8	
	都市ごみ発生量	M. Farzadkia et al. Evaluation of dry solid waste recycling from municipal solid waste: case of Mashhad city, Iran	新聞・書籍	Waste Management & Research (2012) 30(1) 106-112	
	③廃棄物に関する今後の計画	Islamic Republic of Iran Interior Ministry, National Strategic Plan of Developing Waste to Energy and Incineration in Iran	その他	発表資料	
	⑥ 廃棄物処理・3R に係る市場規模及びその将来予測	吉田充夫(JICA 国際協力専門員), イランの一般廃棄物管理事業の近代化に向けた動向と課題—特に ODA・民間連携の今後の課題について—	新聞・書籍	廃棄物資源循環学会第 25 回研究発表会, 2014.9.17	

(2) 社会・経済の状況	①人口の経年推移	世界銀行統計データベース	Web ページ	databank.worldbank.org/	
	②国内総生産の経年推移	世界銀行統計データベース	Web ページ	databank.worldbank.org/	
	③産業構造	ARC レポートイラン 2010/11 年版	新聞・書籍	『ARC レポート イラン 2010/11 年版』平成 22 年 ARC 国別情勢研究会 p 12-13	
	⑤商習慣	ARC レポートイラン 2010/11 年版	新聞・書籍	『ARC レポート イラン 2010/11 年版』平成 22 年 ARC 国別情勢研究会 p 107-109	
	⑤商習慣	JETRO	新聞・書籍	JETRO 「中東・北アフリカ諸国の労働法制度」 2012.3	
	⑤商習慣	月刊「国際労働運動」	新聞・書籍	月刊「国際労働運動」 p. 48, 2015/2/1, アムステルダム・インターナショナル日本「イランにおける 2009 年メーデーと投獄された労働組合活動家」	
	⑥生活習慣（祝祭日）	ARC レポートイラン 2010/11 年版	新聞・書籍	『ARC レポート イラン 2010/11 年版』平成 22 年 ARC 国別情勢研究会 p 122-123	
	⑦生活水準、平均年収	JETRO 投資コスト比較	Web ページ	http://www.jetro.go.jp/world/search/cost/	
	⑦生活水準、平均年収	世銀ウェブサイト	Web ページ	http://data.worldbank.org/indicator/NY.GNP.PCAP.CD	
	⑨廃棄物処理・3R 事業を行う上での各種規制（環境規制、建築規制、物流規制）	UNEP のセミナーにおけるイラン政府出席者（Elahe Pourkarimi）プレゼン資料（2015 年 10 月）	Web ページ	Environmental Rules and Policies in Iran http://www.unep.org/delc/Portals/119/documents/Iran-presentation.pdf	